

據嶮賊軍防禦堅

拠嶮きょけんの賊軍ぞくぐん 防禦ぼうぎよ 堅かたく

東来王師未能前

東来とうらいの王師おうし 未だいま前すすむ能あたはず

超群四十貔貅士

超群ちようぐん 四十しじゅう 貔貅ひきゅうの士し

敢冒千難度綠川

敢あえて 千難せんなんを冒おかし 綠川みどりかわを度わたる

寒篝明滅夜三更

寒篝かんこう 明滅めいめつす 夜よる 三更さんこう

壯士銜枚衝敵營

壯士そうし 枚ばいを銜ふくんで 敵營てきえいを衝つく

十萬賊軍皆潰散

十萬じゅうまんの賊軍ぞくぐん 皆みな潰散かいさんす

旭旗閃々入熊城

旭旗きよくき 閃々せんせんとして 熊城ゆうじょうに入いる

空齋

明治十年四月十一日撰拔死士四十名二分之為先鋒以衝突綠川
以北之賊壘激戰三日至於十四日遂連絡熊本城欣然作此詩